

1%クラブ チャリティ・フェスティバル 開催のご案内

2008年11月28日

1%クラブ事務局

1%クラブでは、年末恒例のチャリティ・フェスティバルは、今年は「次世代育成－若者からの発信」をテーマに、東京のシューレ大学と、神戸市長田区のたかとりコミュニティセンターで活動する方々をお招きして開催いたします。不登校やひきこもりを経験した若者、多文化の背景を持つ若者による表現活動を通じて、青少年をとりまく環境や課題を学び、今後の次世代育成のあり方について考える機会としたいと存じます。

今回の収益金は、参加いただく2つのNPOに寄付し、それぞれの活動に役立てていただく予定です。

ご家族、ご友人お誘いあわせの上、奮ってご参加いただきたくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 12月13日(土) 13:30～16:45 (開場13:00)
2. 場 所 経団連会館 10階 1001号室
<http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/pro013.html>
3. テーマ 「次世代育成－若者からの発信」
4. 参加費 1,000円 (当日受付で申し受けます。未成年者・学生は無料です。)

5. 参加団体

◆**シューレ大学**： 自分の学びたいこと、表現したいことを自分のスタイルで探求していくという構想のもと、特定非営利活動法人東京シューレを母体に1999年設立された学びの場。映像を作ることを目的として、2003年春から始まったプロジェクト。映像制作や自らの内面を掘り下げ、世界や人とつながっていくための自主研究などを行っている。

◆**Re:C**： 神戸市長田区の「たかとりコミュニティセンター (TCC)」における、多文化な背景を持つ子どもたちによる表現活動。ことさらに国籍や民族やことばや文化を声高に叫ばなくても、だれもが自分に自信を持って自分らしく生き、違うことを認めあい、そして少数者のことも視野に入れた平等である社会をめざして、日常の中ではかき消されてしまいがちな、小さな声にひそむ大きな“想い”を、子どもたちは表現作品を通して発信している。

6. プログラム案

13:30 (1) 挨拶 佐藤正敏 1%クラブ会長

13:40 (2) シューレ大学

①説明「不登校・ひきこもりを経験した若者たちの表現活動」

特定非営利活動法人 東京シューレ 理事・シューレ大学スタッフ
朝倉景樹さん

②作品上映＋トーク

監督： 山本菜々子さん

助監督： 石本恵美さん

<上映作品>

『パロット・トレーニング』

2007年／38分／制作：シューレ大学・モスクワ国際フィルムスクール／日本語(英語字幕)

かごの中の小鳥を窒息させるものは何なのか。教育という「悪意の無い」社会機構の中でいかにしてかごの中の小鳥は生き残ることができるのかだろうか。インドの詩聖タゴールが簡潔に現代の教育の本質をついた寓話を、原作に忠実なオリジナル篇、現代ロシアの若者が描いた現代ロシア篇、現代日本の若者が描いた現代日本篇、の3篇のアニメーションで表現した。

14:40 休憩

14:55 (3) Re:C

①説明「多文化を背景とする若者たちの表現活動」

特定非営利活動法人 たかとりコミュニティセンター常務理事
吉富志津代さん

②作品上映＋トーク

制作者： ルアナ ユミ アキヅキ マツバラさん

ルマ ユリ アキヅキ マツバラさん

<上映作品>

『日系ブラジル人の私を生きる』

2002年／10分／制作：ルアナ ユミ アキヅキ マツバラ

ニューカマーとして日本で思春期を向かえた子どもたちは何に悩み、どのような道を選ぶのか。在日日系ブラジル人3世である作者の抱える様々な思いが、同じ背景を持つ友達や家族への取材を通して映し出されている。

『レモン』

2004年／8分／制作：ルマ ユリ アキヅキ マツバラ

国籍はブラジル。両親は日系ブラジル人。だから見た目は日本人。育ったのも日本。外見も中身も日本人の私はまるでレモンみたい。だからしばっても日本人の汁しか出ない。「でも、私って一体何人だろう???'思春期を向かえた作者が、周囲とのやりとりを通して自分と家族を見つめた作品。

『ヒョジョンへ』

2006年／16分／制作:ルマ ユリ アキヅキ マツバラ／韓国・朝鮮語(日本語字幕付)

2006年7月、韓国でのホームステイであたたかく迎えてくれたパートナーとその家族。言葉の壁で伝え切れなかった感謝の気持ちや、日本では「外国人」である自分のことを言い出せなかった、作者の不安な思いをビデオレターに託した作品。

15:45 (4)映像制作者による対話セッション

16:15 (5)懇親会&チャリティ・オークション

16:45 (6)閉 会

7. 対 象

- ・ 1%クラブ法人会員関係者、法人会員の社員とそのご家族・ご友人
- ・ 同 個人会員とそのご家族・ご友人
- ・ 同 寄付対象団体関係者

8. 定 員 100名

(先着順・定員になり次第締め切りさせていただきます)

9. 参加申込方法

参加ご希望の方は、添付「参加申込書」にご記入のうえ、FAXにてご連絡ください。参加証等の発行はいたしませんので、当日は「参加申込書」をご持参くださるようお願いいたします。

【本件に関する連絡・申込先】

(社)日本経済団体連合会 社会第二本部内 1%クラブ事務局

電 話 : 03-5204-1750

FAX : 03-5255-6255

URL : <http://www.keidanren.or.jp/1p-club>

以 上